



福島南ロータリークラブ

基本方針:ロータリーに輝きを

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：高橋勇雄 ■幹事：吉田和義
- 会報委員長：伊藤弘子 ■副委員長：笠 雅樹
- 委員：丹治洋子 赤間浩一 菅野清敬 菊地和宏 三瓶弘樹

第11回例会

平成 26 年 9 月 17 日 (水) サンパレス福島

■会員/72名 ■出席/45名 ■出席率/62.50% ■メイクアップ/27名 ■修正/72名 ■修正率/100.00%

本日のプログラム

12:30 開会点鐘

- ロータリーソング (奉仕の理想)
- 四つのテスト
- 来訪者紹介と会長挨拶
- 米山奨学会セミナー報告
- 幹事報告
- フィリピン帰国報告
- 食事報告
- スマイリングボックス委員会
- ロータリー財団委員会
- 米山記念奨学会委員会
- 出席委員会
- 連絡事項
- 会員スピーチ

13:30 閉会点鐘

本日のソング 『奉仕の理想』

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄よ
我等のロータリー ロータリー



◆会長あいさつ◆

高橋 勇雄 会長



先日、友人から「鈴虫」を頂き家の玄関に置きました。素焼の入れ物に、土と木材と木炭を置き、食べ物に茄子・きゅうり、それと何故か鯉節を入れなさい、と言うのでその通りにしました。

最初のうちは秋の風情があつて、心が和みましたが、昼夜問わず物凄い音量で鳴かれ、少し戸惑いも、機械の様にポリウムがあればなんて、風情の無い勝手な事を考える私でした。

先日の理事会に於いて「広島地区豪雨土砂災害」に対する義捐金について協議が行われ、災害支援特別基金から30万円を送ることで承認されました。

なお広島市の災害状況については、把握出来かねる事から、前回福島市の災害に対し当クラブに直接義捐金を送られた「呉南ロータリークラブ」様を通し、対応をすることで、先方の会長・幹事様に伺いを立てている所で御座います。詳細が分かり次第、ご連絡させていただきます。

なお、2530地区としては、第2710地区金子克也ガバナーより支援の要請が有り「地区災害特別基金」から100万円を義捐金として先日送金されました旨の報告が有りました。

今月9月は、「青少年のための月間」です。それにちなんで、先週は、福島南ロータリー成蹊高校奨学金の授与式を行いました。また、7日の日曜日には米山記念奨学会セミナーが開催されました。

本日は、その「米山奨学会セミナー報告」を吉田幹事よりそして、菅野良二氏の「フィリピン帰国報告」、食事後は黒羽委員長より、「姉妹クラブ3周年記念合同式典」と、「猪苗代湖水浄化活動」の参加要請について説明が有ります。

その後は会員増強委員会による、新会員3名のスピーチとなっております。どうぞよろしくお願ひ致します。これで、会長挨拶とさせていただきます。

◆米山奨学会セミナー報告◆

吉田 和義 幹事

9/7 にセミナーが開催されました。野崎潔Gより米山奨学生制度の生い立ち・奨学生の人数決定方法・当地区ではリウカ米山学友会設立の活動が始まったとの報告がありました。次に米山記念奨学会について地区研修委員長中澤剛PGより、公益財団法人としての米山記念奨学会、また普通寄付金と特別寄付金について等、説明がありました。(当クラブ今年度目標は180万円)次に福島米山学友会について米山奨学会学友会委員磯目基嗣氏よりリウカ米山学友会設立支援に関して説明がありました。初代よねやま親善大使楊小平君の後援、杜堯さんの卓話の後、伊藤浩PG総評があり閉会しました。

◆フィリピン帰国報告◆ 菅野 良二 会員

9/7 にフィリピンの被災地クバノに福島大学の学生2名引率者1名合計4名で行って来ました。義援金は学校の再建を優先に使用されており、学校が綺麗になっていました。吾妻中の学生が集めて送った楽器で子供たちが演奏してくれました。翌日、キターカ島に行きました。雨水を島全住民の飲料水にするタクを設置し、タクには「すべての子供たちが十分な教育を受けられるようになるまで私達の活動は終わりません。世界中の人々が手を取り合えば、戦争と貧困の無い世界を作れる」と信じています。被災地福島から被災地キターカの子供たちへ」というプラートをかけさせて頂きました。翌日、墓地で住む子供たちの所へ行き、お菓子とジュースを提供し、クリスマスが来たようだと言っていました。

◆連絡事項◆

黒羽 好夫 会員

今年度、第1回目の奉仕活動で10/18土曜に猪苗代湖の水草除去作業が執り行われますので、皆様のご参加をお願いします。各集合場所よりマイクロバスで移動となります。昼食は別荘猪苗代で食べ、帰りは15:30着の予定です。姉妹クラブ結成3周年で記念の年になります。今年は当クラブが東京麹町RCお伺いします。作家である加来耕三さんの公演もありますので、是非ご参加をお願いします。

◆会員スピーチ◆



◇小柴幸夫会員 H25. 4. 10 入会◇

本日は、「見てくれと苦手なもの」を話させていただきます。まず、見てくれですが、身長173.9cm・体重78.9kg・腹位85.9cm・γ-GTPは基準超、やや太り気味でメタボの気あり。つぎに苦手なものですが、一番は、このような人前の場所で話すこと。スピーチから逃げようとズーっと考えてまいりましたが、その度に佐藤委員長の顔が浮かび、あきらめて本日を迎えました。二つ目は、警察官と学校の先生です。中学の頃夜中の2時頃に友人と自転車で釣りに行った際、何度も警官から事情聴取された経験があります。学生時代にはバイクで八王子交通機動隊に何度も捕まったこと。この2つの出来事がトラウマになっており、いまだに警察官を見るとドキッとします。ただ、今の職業を考えれば、警察の方々には大変お世話になっております。「いわき」や「郡山」では、警察官の方々には立ち寄りや見廻り等強化頂き、大変お世話になりました。学校の先生については、何度殺られたことか。生意気であったことは間違いありませんでしたが、ちょっと違うんじゃないのと感じております。まとめますと、性格はおとなしく、

控えめですので、静かに見守って頂ければと思います。今後ともクラブの明るい活動に貢献してまいります。



◇赤間 浩一会員 H25. 3. 6 入会◇

私は、あがり症で人前でお話するのが苦手です。目の前に原稿があってもやっぱり緊張します。新入会員スピーチの時も緊張して、やっぱり入会しない方が良かったかなとも思いましたが自分を変えるためにロータリークラブに入会したいという思いもスピーチに挑んでおります。自分を変える為と言いましたが、実際に環境に変化が現れてきました。本業である製造で、別なお客様から今の仕事に近く関係するお仕事を頂くことになりました。今までの自分では信じられません。相手の方に恵まれ、色々とお世話して頂き、今に繋がっており、感謝してもしきれない程の気持ちで一杯です。あまり考えずに走り続けることが大事と今は思います。



◇菊地 和宏会員 H25. 7. 3 入会

私の職業は柔道整復師と申します。もともと「ほねつぎ」と言われ、日本古来の骨接ぎの技術は、江戸時代に確立されています。薬、注射、手術を一切使わないでケガを治すという誇りある治療技術です。しかし、第二次大戦の敗戦により、日本の文化・教育・伝統全てがアメリカ式、西洋文化を押し付けられました。私事ですが、大学受験直前の時期に交通事故に会い、鎖骨の脱臼と骨折をしました。運び込まれた病院ではすぐに手術と言われました。病院では全治3ヶ月かかると言われ、手術を受けるしかないと思った時、小中学校の頃通った接骨院を思い出し、そのまま接骨院に向かいました。接骨院の先生は、私の肩を触るなり、ずれていた肩の骨をその場で治してくれたのです。たった1ヶ月で治りました。そこは小さな町外れの接骨院でたった一人の先生が、裸電球1個で細々とやっている所でした。この体験が私の今の仕事を決める大きなきっかけになりました。今は若手の職人を養成することが使命だと感じています。南ローターで出会った皆様と教えられたことを基に、これからも地域に貢献してご奉仕をさせていただくことが、私の最幸の生きがいと考えています。今後とも皆様のご指導宜しくお願ひ申し上げます。

今月・来月のプログラム

- 9月24日(水) 新入会員歓迎会 ドクタースピーチ (小児科医師赤間先生)、全会員セミナー
- 10月1日(水) 誕生日祝い、ローターの友読みどころ 職業奉仕月間スピーチ
- 10月8日(水) 職業奉仕セミナー報告、会員スピーチ(吉田仁一会員)
- 10月15日(水) ゲストスピーチ (出光興産 大濱 英郎氏)
- 10月20日(月) 姉妹クラブ結成3周年記念合同式典 (ホテル ニューオータニ)
- 10月22日(水) 休会
- 10月29日(水) ゲストスピーチ(東京麹町RC 秋山 宗和会長)、猪苗代湖水浄化活動報告 姉妹クラブ3周年報告、IAC例会

※地区情報

- 10/4 職業奉仕委員会セミナー
- 10/18 猪苗代湖水浄化活動